

スポーツの力が、世界を変える。



日本財団  
海と日本PROJECT  
スポGOMI大会 in とよた  
運営マニュアル



大会名：スポGOMI大会in豊田

開催日：2021年3月6日(土)

主催：スポーツボランティアとよた

後援：豊田市/豊田商工会議所/JAあいち/豊田信用金庫/  
(公財)豊田市

協力：スポGOMI甲子園実行委員会 / 日本財団海と日本PROJECT

---

9:30 開会式

主催者挨拶  
選手宣誓  
ルール説明  
作戦会議

10:00 競技スタート

発声

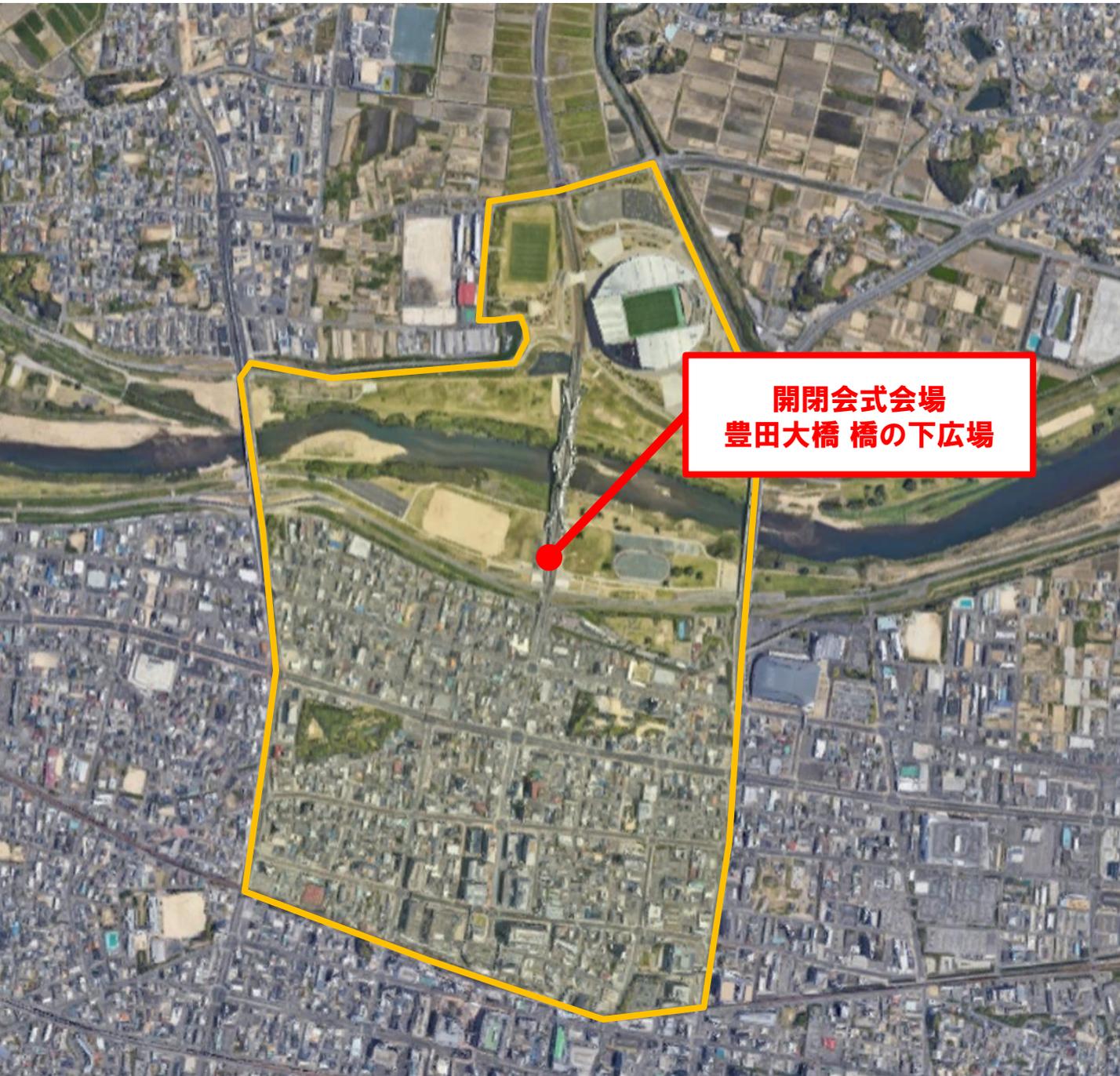
11:00 競技終了

計量／集計

11:20 結果発表／表彰式

11:30 終了

**競技エリアは黄色枠で囲ってある地域一帯となります。**  
60分間の競技時間中であればエリア内のどの方向に進んで行っても大丈夫です。



**開閉会式会場  
豊田大橋 橋の下広場**

※一般の方に十分注意する  
※危険な場所には立ち入らない

※川には立ち入らないでください。  
※一般道は車が走るので注意してください。  
※制限時間は必ず守ってください。

ルール 以下の分別方法・得点換算に従い行います。

※100g以下の量でもポイントはつきます。



### 燃やせる

紙類、布類、雑誌類、弁当・食品容器包装ごみ  
コンビニ袋など

100g → 10pt

※貝殻、草、落ち葉、枝、家の廃材等は、燃えるゴミとして含まれません。  
※キャンプ場の木炭は含みます。



### 燃やせない

ビニール傘、ガラス類、鍋、せともの類、  
電池、ライター、鏡、金属類など

100g → 5pt

※小型電化製品(ドライヤー、髭剃りシェーバー)位の大きさのモノはOKです。  
それ以上のモノは粗大ゴミ扱い。ブロック、レンガなどは含まれません。



### ビン、缶(ドリンク系など缶全て)

100g → 20pt

中身は捨てる。



### ペットボトル

100g → 40pt

中身は捨てる。

【小さい袋】

### たばこの吸い殻

100g → 100pt

## ■粗大ゴミについて

★粗大ゴミは、絶対に拾わないでください。

(過去大会であった例)

バッテリー、DVDプレイヤー、扇風機、布団、座布団、ダンボールの束、  
消火器、コンクリートブロック、金庫、金属棒、タイヤ、自転車の車輪  
マンホール、三角コーン、コンロ、パソコン、ベビーカー、炊飯器

※指定ごみ袋に入らない長さ50cm以上の燃やすごみ、燃えないごみなど)

★粗大ゴミ以外の燃えるゴミ・燃えないゴミの種類で

ビニール傘より長いモノ・ごみ袋に入らない大きいゴミも粗大ゴミ扱いとします。

分別ごとにゴミ袋は分けてください

# 運営フロー 受付～開会式

## <コロナ対策>

- ・検温(2セット)
- ・消毒(5セット)
- ・バッジ着用
- ※検温済み
- ※マスク予備準備

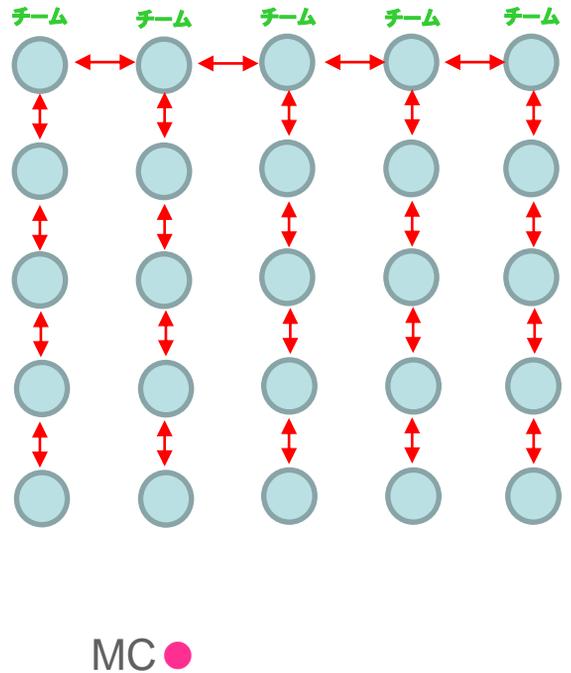
## <参加者へ渡す物>

- ・ルールブック(1/チーム)
- ・軍手(全員)
- ・ゴミ袋(4種類)
- ・ゼッケン(全員)
- ・トング(2/チーム)



図①

1m以上間隔を空ける



人員	役割	人数
連盟ディレクター ●	進行補助、ルール説明、計量など	1
事務局 ●	受付、備品配布、整理誘導	6
事務局 ●	MC進行、案内	1

## ○受付時

- ・会場に入ったら全員検温と手の消毒マスク着用確認をし、密を作らず散らばった状態でメンバーを待つ。メンバーが揃ったチームのチームリーダーが受付を行い、各チーム人数分備品配布  
 ※配布備品 (ルールブック：チーム1冊/軍手：全員分/ゴミ袋/ゼッケン：全員/トング：チーム2本)
- ・受付終了後は密を作らず散らばり、開会式前に図①の状態に整列させる  
 ※遅刻など全チームがそろっていない場合は、主催者と連盟で判断し開会式スタート

## ○開会式

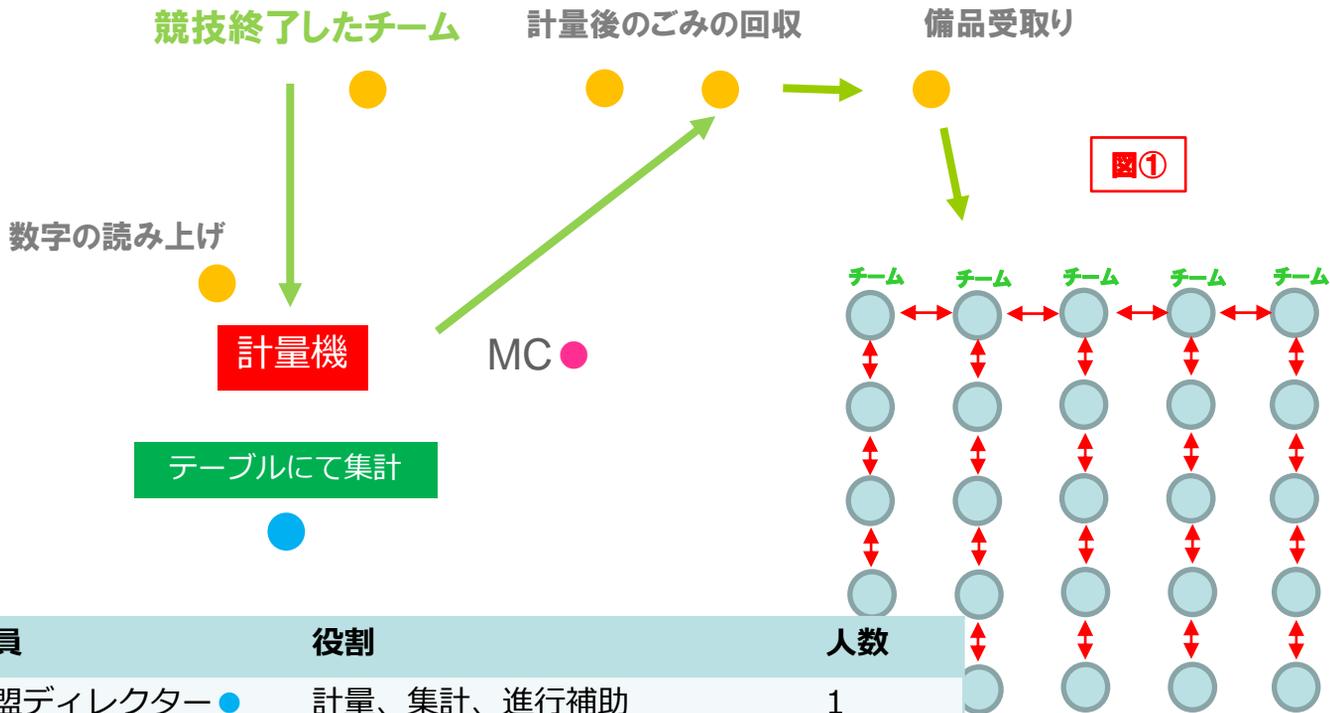
- ・MCによる進行のもと開会式実施  
 ※進行については進行台本に沿って実施
- ・連盟スタッフからのルール説明
- ・作戦会議が終了したら、全員で掛け声「ごみ拾いは！スポーツだ！」で競技スタート

人員		役割	人数
連盟ディレクター	●	計量、閉会式準備など	1
事務局	●	計量、閉会式準備	3
事務局	●	競技エリア巡回	4
事務局	●	閉会式準備	1

## ○競技スタート～

- ・全チームが出発したら巡回スタッフはエリア内を巡回
  - ※安全に競技が進行しているか巡回しながら確認
  - ※競技終了の10分前に巡回スタッフは開閉会式会場へ戻って来る
- ・計量準備スタッフは、連盟ディレクターと閉会式準備と計量準備にとりかかる
  - ※テーブルの設置、計量機、ごみ集積場確認、参加賞や賞状、備品回収の準備など

# 運営フロー 計量～閉会式



人員	役割	人数
連盟ディレクター ●	計量、集計、進行補助	1
事務局 ●	計量補助	2
事務局 ●	整理誘導、備品回収、ゴミ回収	4
事務局 ●	MC進行、案内	1

## ○計量時

- ・帰ってきたチームの参加者が1.0mの間隔を保ちながら順に計量機の前に並ばせる
- ・計量の際は分別が出来ていないと計量できないため、分別完了しているか各チームに案内
- ・計量はチームごとに順番に行う。計量補助スタッフは、集計担当の連盟スタッフと連携し分別の種類ごとに計量を行いスムーズな計量を心がける。
- ・**計量後に軍手と備品を全て回収する**
- ・計量終了後、あらかじめ指定したゴミ置き場を集める

## ○集計

- ・すべてのチームの計量が終了したら、連盟ディレクターは速やかに集計を行い順位を確定
- ・MCへ順位を伝えるとともに、賞状、賞品などの準備

## ○閉会式

- ・**図①**の様に整列し、全チーム順位・賞状などの準備が完了しだい、MCによる進行のもと閉会式を実施
  - ※進行については進行台本に沿って実施
- ・表彰式終了後、全チームの集合写真を撮影
  - ※**マスク着用で整列の際は撮影時のみはずす**
  - ※スポGOMI、その他の横断幕と一緒に撮影
- ・参加賞を全員に配布する。

## ○閉会式終了・解散

- ・ごみの回収業者

### 競技上の主な注意点

参加者は、競技するにあたって自分自身や、

# チームメンバー安全に注意を払うこと

(以下、注意点)

- ・一般道は車が走るので注意する。
- ・川には入らない。
- ・駐車車両で、運転手がいる場合は車の前後でのごみ拾いはしない。
- ・交通ルールを守る。
- ・一般の人に注意する。
- ・競技時間・エリアを守る。
- ・走らない。
- ・チームは、まとまって行動する。※先頭と最後尾が10メートル以内
- ・ごみの分別区分を守る。
- ・液体など危険なものには触れない。
- ・道路などの側溝・ドブ板を持ち上げて、中のごみを拾わない。
- ・スタッフの注意を聞く。
  - 注意を聞かない場合、競技を中止させる場合もあります。
- ・競技中、ケガや事故など発生した場合は、速やかにスタッフの指示を仰ぐ。
- ・粗大ごみは拾わない。
  - 電化製品・バッテリー・タイヤ・自転車・布団・ダンベル等の鉄の固まり  
大量の段ボールなど、ごみ袋に入らないものは粗大ごみとみなす。  
※判断できない時は、スタッフに確認して下さい

## 注意事項②

・以下のルール違反になるような行為をした場合に、何度注意しても守らない場合  
減点・失格になります。

種類	内容	減点ポイント
規則に反する行為	ユニフォームや袋などの用具を守らない	100
	走る行為	
	プレーヤー同士が離れすぎ(先頭と最後尾が10m以内)	
	粗大ごみを拾う行為	
	分別方法の無視	
	故意に重量を増す行為	
	故意にごみを作る	
ゴールに関すること	集合時間に集まらない	100
	集合しても、本部に報告がない	
	集合したが、メンバーが足りない	
スポーツマンシップに反する行為	審判に逆らうなどの目に余る危険な行為	失格

### 緊急連絡表



#### 【名称使用について】

大会開催をご検討の方、またはコラボレーションをご希望の方は、公式ホームページよりお問い合わせ下さい。

<http://www.spogomi.or.jp/>

## ■ 開催の判断

国や自治体の出すイベント実施基準に準ずる。

## ■ 開催時のガイドライン

- ・参加者に上限を設ける（主催者と相談）
  - ・受付に消毒液を設置。
  - ・参加者及びスタッフの検温（37.5度以上は参加辞退）
  - ・受付時はリーダーのみ、他のチームの人との間隔を1m以上あけて並ばせる。
  - ・軍手は全員配布し必ず着用。マスクは参加者持参。  
主催者側が用意できない場合、事務局で予備を準備し、マスク着用忘れの参加者へ提供する。
  - ・開閉会式での整列はそれぞれが1m以上の間隔を保つ。
  - ・競技中は必ずマスクをする。
- ※熱中症の恐れのある場合は常時マスク着用のルールは適用しない。
- ・終了時軍手は全て回収し処分する。
  - ・閉会式後はすみやかに解散させる（イベント内容の状況に応じ）。
- ※参加者上限数に関しては新型コロナウイルスが順調に収束した場合は段階的に解除する方向で考える。

## ■ 受付時の留意事項

- ・受付時に参加者の検温を実施し、受付・備品配布テーブルに移動してもらう
- ・受付テーブルにはアルコール消毒ボトルを設置する。
- ・受付担当・検温担当はマスクもしくはフェイスシールド及びニトリルグローブを着用する。
- ・受付後は各チームでソーシャルディスタンスを確保して並んでもらう。

## ■ 体調不良・ケガへの対応

- ・状況に応じて現場判断し参加者を本部テントまで戻す。
- ・応急手当・介抱を実施する場合は、血液や体液に直接触れないようニトリルグローブの着用を徹底する。

ソーシャル



ディスタンス

# 備品リスト

内容	数量	スポGOMI連盟	事務局	備考
運営マニュアル		○		
ルールブック		○		
進行台本			○	
軍手		○		
ゴミ袋		○		
トング		○		
ゼッケン		○		
計量器		○		
ノートPC		○		
賞品			○	
簡易PA			○	
筆記用具			○	
チーム名用紙		○		
テーブル、イス			○	
PA			○	
横断幕		○		
ごみの最終撤去			○	
受付リスト			○	
参加賞			○	
消毒液		○	○	
体温計		○	○	
雑巾・ティッシュ			○	
ガムテープ			○	
豊田市ゴミ袋			○	